

アングル



創立60周年を迎えた
市身体障害者福祉会の会長
松本 多吉さん(石脇・75歳)

昭和29年に設立され、今年60周年を迎えた市身体障害者福祉会の記念大会が、5月11日(日)に市民文化センターで開催されました。第14代会長の松本さんは、平成19年度から会長をつとめ今年度8年目で、在任期間は歴代2番目の長さです。

現在、同会には、手足や聴覚、視覚、内臓など様々な障がいをお持ちの154人の会員の方がいます。松本さんは、今から45年前に股関節の軟骨がぼろぼろになっていることがわかり、軟骨を取り除いてキャップ(人工骨)をつける手術をし

ました。その影響で、歩くことはできますが、足に障がいがあるのこっています。

「当時は、富岡中学校で教員をやっていました。手術後、本格的な運動はできなくなりましたが、卓球部の顧問となり、生徒たちが好成績を収めてくれたときはうれしかったですね」と松本さん。

現在、同会では、毎週、グラウンドゴルフやフライングディスクの練習を行っています。ほかにも文化作品展や研修旅行など、会員の皆さんが、障がいにめげず明るく元気になってもらうための事業を展開しています。県の障害者スポーツ大会などの大会で好成績を収めるようになりました。

「私たちは多くの方々に支えていただいています。トンボ鉛筆の販売事業を行っています。子どもたちに買ってもらい激励の手紙もいただきました。子どもたちの優しい思いやりの気持ちにとでもうれしくなります」と。

「健常者の方と普通に交流していきたいというのが、障がいを持っている人の気持ちです。これからは会員の皆さんが、積極的に社会参加し、笑顔がみられるように活動を続けていきたいです」と今後の抱負を笑顔で話してくれました。



文化センターナビ

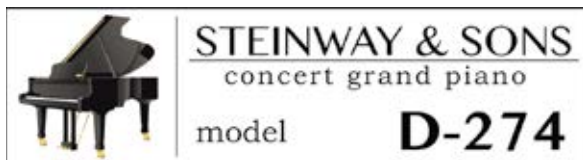
6月の休館日/2日(月)
9日(月)・16日(月)・23日(月)・30日(月) ☎ 993-9300

大ホールをひとり占め！ 「スタインウェイを弾こう」毎月開催

世界に名だたる名器であるスタインウェイフルコンサートピアノを、コンサート仕様の大ホール舞台でご自由に弾いて、本番さながらの体験を試みませんか。自分の楽器(アコースティックのみ)を持ち込み演奏することもできます。

と き/6月21日(土) 9時～21時
※毎月開催しています。各月の開催日は、前月の中旬に決定します。

料 金/1回(20分)800円
そのほか/1人につき最大6回(2時間)まで申込みできます。申込受付は、先着順です。
申込み/電話または直接、市民文化センターでお申し込みください。



富士の裾野を彩る

富士山資料館

俳句額

この俳句額は須山支所に保管されていたもので、現在は富士山資料館に展示されています。須山や近在の方が詠んだ歌を、須山浅間神社に奉納するために書かれたものと考えられます。嘉永6(1853)年9月とあり、くしくもこの年の6月にはアメリカ東インド艦隊司令官ペリーが、軍艦4隻を率いて浦賀に来航しています。

歌は洒脱なものも多く、当時の人々の教養の高さが伺えます。いくつかを紹介します。

当(あて)来(き)し 家(あて)ハ留守(る)也 連(つ)桜(すなり) (嘉雪)
弁(あて)当(き)で 留守(る)を預(あ)かる 花(はな)見(み)哉(かな) (春山)
お左(さ)奈(な)兒(ご)を 抱(かか)りて出(で)ケリ 花(はな)の山(やま) (暁山)
ほめ(ほ)ら例(れ)て 宿(しゆく)を貸(か)ケリ 花(はな)の主(ぬし) (南溪)
枯(か)枝(えだ)さへ め(め)爾(に)多(た)つ花(はな)の 盛(さ)成(なり) (素山)

俳句額

